

# 西条ロータリークラブ 週報



インスピレーションになろう

週報 2018年11月8日 11月第1例会

例会日 木曜日 グランラサレーレ東広島

事務局 東広島商工会議所会館3階

会長 山田 謙慈 幹事 奥本 哲之



本日の例会 ロータリー財団委員会担当卓話 第2646回

- 12:30 点鐘 (山田会長)  
国歌斉唱 「君が代」  
ロータリーソング 「奉仕の理想」  
四つのテスト (職業奉仕委員会)  
お客様の紹介 (廣幡副会長)  
会長時間 (山田会長)  
地区功労賞贈呈式 (2017-2018年度 グループ8 前垣ガバナー補佐)  
入会式 (新入会員: 岩畔 忠 君)  
お祝い時間  
☆本人誕生日  
山田会員 (昭和27年11月7日)  
島会員 (昭和36年11月30日)  
武島会員 (昭和41年11月24日)  
佐々木(伸)会員 (昭和36年11月13日)  
☆配偶者誕生日  
新開 万智子 様 (11月13日)  
☆結婚記念日  
岡田会員 (昭和45年11月3日)  
山田会員 (昭和53年11月19日) 40年  
奥本会員 (平成9年11月2日)  
藤原会員 (昭和61年11月16日)  
森会員 (平成16年11月3日)  
☆入会記念日  
安武会員 (平成29年11月16日) 岩畔会員 (平成30年11月8日)  
☆会社創立記念日  
三名田会員 (大正12年11月2日) もみじ銀行西条支店  
松重会員 (昭和62年11月10日) 大旺電設工業(株)  
要源会員 (平成元年11月1日) (株)要源石材店  
岩畔会員 (明治11年11月29日) (株)広島銀行西条支店  
“Happy birthday!” 唱和
- 12:40 会食時間  
出席報告・スマイルボックス発表  
委員会報告  
幹事報告
- 13:00 本日のプログラム  
13:30 点鐘 (山田会長)

## 《幹事報告》

★次週 11月15日  
(木) 例会終了後、  
理事会を開催いたします。

★今後の例会スケジュール

- 11月15日(木曜日) 西井 享 様 (尾道市企画財政部文化振興課文化財係 主任)
- 11月22日(木曜日) 会員卓話 小早川 清 会員「ブータンに行って」
- 11月29日(木曜日) 国際奉仕委員会担当(光州RCについて他) 本田 逸男 委員長
- 12月 6日(木曜日) 中学生英語暗唱大会発表 青少年奉仕委員会担当
- 12月13日(木曜日) 6ヶ月を振り返って(クラブ協議会)

11月：「ロータリー財団月間」

(The Rotary Foundation Month)

RI 理事会と管理委員会は、毎年11月を「ロータリー財団月間」に指定することに同意した。この月間中、クラブは少なくとも1回の例会プログラムを、財団に関する内容とすることが求められている。

会長時間 (10月25日例会)



皆さんこんにちは、ご健勝のことお喜び申し上げます。

本日は、10月20・21日に尾道で開催された地区大会に参加してきましたので、それについてご報告いたします。

20日14時からの会長幹事会に奥本幹事と出席しました。内容は例年通りで、来賓紹介、ガバナー挨拶、北清治RI会長代理挨拶などがあり藤中直前ガバナーより前年度決算報告がありました。

ここから、歓迎晚餐会まで1時間空いたので すかさず外の空気を吸いに幹事と二人で出ることになりました。やはり幹事の職業柄でしょうか味わいのある居酒屋を見つけ入り込みました。妙齢の女性が一人で切り盛りしており、「デイケア

から帰ったばかりで何がどこにあるかわからんわあ！」と半パニックになっておりました。やっと生ビールが出てきましたが、うっすらと乗っていたビールの泡の上でコバエがもがいているのを幹事は何も言わず紙ですくっているのを見て、いい男だなあ、と改めて感心しました。そこから尾道の話になり、この前向島から逃走犯が水路を泳いで渡ったことから、昔はみんな尾道から向島まで泳いで行き、島のスイカ畑からスイカを採ってそれを浮かべながら帰ってきた、帰りは楽だった、という子供時代のスイカ泥棒話を聞きました。実は子供が泳いで往復できる距離だったのです。そして、さらに尾道の西側と東側では人間性が全く違う、西の方は気性が荒くすぐに喧嘩になる、店では危ないから包丁を客の見えるところには置かない、との重要情報もありました。目と目があうとすぐ喧嘩になるそうです。いいおばあさんでした。

その後歓迎晚餐会があり、終了後に幹事と二人で再び尾道の街へ



出ると、やはり幹事が気に入った店があり中に入るとなかなかいい感じで、店主と奥さんが二人で切り盛りしていました。そこに、一人のお客が私の横に座り、店主がとても大事に接しているのが見て取れました。これは尾道の話の何うにはもってこいと考え丁寧に接触を始めました。様々な尾道情報を教えていただきました。次の店の相談をしたところ、その店に電話をして値段交渉までしていただきました。その店に着くと落ち着いたサロン風で、その紹介していただいた方のウイスキー、さらには安保代表幹事のキープである何 10 万円のウイスキーまで飲ませていただきました。そうしていると、私の隣の席に今度は私がガバナー公式訪問の例会での会長時間に紹介した、岡野吉右衛門さん御本人が来られました。ガバナー月信7月号に副編集長の岡野さんが、「江戸時代に尾道にはロータリークラブがあった」という寄稿をされていました。そのお話をしましたら、さらに美味しいお酒を岡野さんからいただき、尾道の夜をすっかり満喫した次第です。



翌日の地区大会本会議、また記念講演での阿川佐和子さんのお話もとてもためになりました。阿川さんの写真を次の週報に掲載してもらいます。尾道は豊かで穏やかで古い文化の残る他人に優しい町でした。ありがとうございました。

#### 例会プログラム (10月25日例会)

#### 森と湖と共に「子どもたちの感動したこと、私たちの生活の礎はここにあり」

卓話者：松本 宏樹 様 (株北海道ネイチャーセンター ネイチャーガイド)



然別湖ネイチャーセンターから来た松本宏樹です。道中、7月豪雨の災害の爪痕を見ました。お見舞い申し上げます。先日到着し、名物の日本酒で歓迎を受けました。

さて、毎年夏に緑の少年団の子供達がやってきて、活動します。夜には西条の美味しいお酒と友に、引率の大人達とも毎年親睦を深めています。

緑の少年団がもともになって、何度か東広島に来ていますが、これがきっかけで、西条の日本酒に興味を持ち、楽しんでします。緑の少年団の卒業旅行の行き先として20年以上も使用していただいている、然別湖の自然と私たちの取り組みについて話をさせていただきます。

1300キロ離れた北海道の中央部、大雪山国立公園に然別湖があります。毎年夏に2泊3日の活動をする為に、緑の少年団の子供達がやってきます。大雪山国立公園は、陸上の国立公園では最大。北海道に住むほとんど全ての動物が暮らす場所です。

ちなみに、バス送迎の際に、北海道の動物は何？と、広島の子供達へ質問すると、ウシ！と元気に返事が来ますが、野生の牛はいません。十勝平野は主に畑と酪農業が盛んですが、ここを抜け、北海道の内陸部にある然別湖を目指します。

然別湖ネイチャーセンターは、1990年に法人化された自然ガイド集団の事業所です。日本各地から然別湖に集まったガイドが14名で活動しています。自然案内業、飲食店、環境整備などを行っています。新聞に取り上げられる事も多く、様々な人の目に私たちの活動が見られている事も、広く認知されていく事に繋がっています。

自然の姿 春 夏 秋 冬、肝心なのは人ではなく自然が中心である事です。自然があ

るからこそ、私たちが活動できる。

春、皆さんにとっての春はどんな感じでしょうか？ さくらの季節ですか？ 私たちにとっては氷が溶ける時期が春です。

右の写真は春の風物詩、キャンドルアイスです。一斉に氷が溶ける時、グラスの氷が、カラカラと鳴るような音を出しながら、何千、何億という氷から音が聞こえてきます。

夏、氷のある穴の中から外を見た景色は寒いですが、この穴の外は初夏。6月の風景です。風穴から0℃近い低温の空気が出ているので、寒いです。永久凍土のある風穴地帯には、ナキウサギと呼ばれる小さなウサギが活動できます。ナキウサギは北海道の高い場所の岩場にしか棲むことのできない貴重な野生動物です。

夏になると緑のとても美しい森の湖になります。周囲約14km 深さ約100mの湖です。

夏の森を歩いていると熊に出会うことがあります。熊が出て焦らなくても大丈夫です。他にもカモの仲間、ワシなど、色々な生き物が暮らしています。

夜になると星が出ます。卒団旅行で子供達がやってくる頃に撮ったものです。

秋、紅葉の時期は紅葉がとても美しいです。UAV（無人航空機）で空から見ると美しいハート型に見える湖もあります。

リスやシマフクロウなど、色々な生き物たちが、食う食われるという食物連鎖の確立した生態系を見る事が出来ます。

冬、冬は湖が完全結氷します。冬の厳しい自然の中にも、モモンガやクマゲラなど、色々な生き物が見られます。冬の湖の氷を切り出し、しかりべつ湖コタンというイベントをおこないます。

そんな自然の中で夏の時期に行うのが東広島緑の少年団の卒団旅行キャンプです。

2泊3日で色々な自然体験をします。テント泊、カヌー、野外炊事、ワイヤーを使って空中移動しながら自然を観察するエアトリップなどを組み合わせてキャンプをします。

過去には熱気球や酪農体験をしました。リバーウォッチングは、原始河川を歩き、川の生態系を観察するプログラムです。川の中にいる魚の生き活きとした姿や、彼らをとりにく自然環境について学びます。

夜に子供達を起こして、美しい月を眺めた年もありました。右の写真は、全国レベルの写真展で入賞したり、シーニックバイウェイの大雪エリアを紹介する写真として使われたりしました。

災害もありました。しかし、活用中は私たちの持つ安全な屋内で生活し、できるプログラムで楽しみ学ぶことができました。



## 『環境保全の取り組み』

### ・登山道の整備

多くの人を利用すると登山道が壊れます。壊れた自然を少しでも回復させるために、水の道を作ったり、倒木を利用した階段設置などの取り組みをしています。

### ・水中環境の保護活動

見えないので気づきにくい水中の環境での保全、保護活動です。1960年代に食料として輸入された外来生物の駆除活動をやっています。近年急増してしまったウチダザリガニの積極的な防除、水生植物保護の



ためのフェンス設置などを行っています。

### ・自然環境学習

地域全体の小学生全員に対して、自然環境学習の授業をおこなっています。私の計画したこの事業は、9年間、文部科学省の研究開発校の指定を受けることに利用されました。そして、大切なのは子供達が生まれ故郷を大切に、愛着を持って育っていく事だと思います。



### ・アウトドアガイド講座

現役のアウトドアガイドに対して、ガイド技術や思想の啓発をするアウトドアガイド講座を展開しています。

## 『これからの課題』

このような理念を持ち活動しています。

今、活動していく中で、問題となっている事が幾つかあります。一番怖いのは 無関心です。自然に対して関心を持たなくなると、最終的に自然環境は悪い方向に進んでいきます。

私たちの活動が他人事の様に扱われる事。「そんな事よくやるね～ 好きだね～」などと言われる。人ごとのように扱われる事が危険だと思っています。これは、他人事ではなく、私たち全体に降りかかっている問題なのです。

今回は、活動について報告できた事は、私たち然別湖ネイチャーセンターとしては、とてもありがたい事だと思い、感謝しています。これからも、然別湖で起きていることをベースに、大切なことを語り伝えていきたいと考えています。

然別湖に東広島緑の少年団が来た時には、全力で受け止めますので、今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます、本日の話とさせていただきます。

## 例会通信 (10月25日例会)

### ★お客様の紹介

入会予定者 岩畔 忠 様 (広島銀行西条支店 支店長)

★地区大会表彰 40年以上 100%出席表彰 今谷会員 宇治木会員



本例会:33,000円  
(今年度累計金額366,000円)

- ★山田会員:地区大会にて、阿川佐和子さんのお話が聞けました。尾道を楽しんできました。
- ★上田(俊)会員:カーブ、今年こそ、日本一、期待しています。
- ★宇治木会員・小早川会員・新開会員・武島会員・奥本会員:地区大会において、前年度のRI財団100%表彰。



### 出席報告 (10月25日例会)

例会出席は正会員の最も基本的な責務で、会員がお互いに胸襟を開いて親交を深め、奉仕を語り合う機会です。会員は、クラブで定めた前半・後半の6ヶ月間に、自己の所属クラブでは、それぞれ30%以上出席し、且つ、年間通算の出席率は出席補填を含めて50%以上であることが必要です。また、例会は概ね1時間ですが、少なくともその60%は会場に止まる義務がありません。

#### 出席の補填 (メイクアップ)

クラブの例会に出席できなかった場合には、例会前後の14日以内に他のロータリークラブの例会に出席すること。出席補填は、訪問先での出席証明を受け取り、自クラブに郵送または直接幹事に提出または申告することで完了します。

- ◆会員数 37名
- ◆出席者 24名
- ◆来訪者 2名
- ◆欠席者 10名
- ◆免除者 3名
- ◆10月4日の欠席者 7名
- ◆メイクアップ 5名
- ★出席率 94.60%
- ★通算出席率 99.33%

#### 近隣ロータリークラブ 休会/例会変更 (例会変更時のみ、受付メイクアップ可能)

受付メイクアップ(12:00より30分間)の際は会員証を呈示し、氏名を自署(代理者不可)する。同時間2ヵ所以上で実施の場合、1ヵ所でのメイクアップのみ有効。

- ★11月14日(水) 広島東RC (例会変更) 受付: ホテルグランヴィア広島
- ★11月15日(木) 広島西RC (例会変更) 受付: ANAクラウンプラザホテル広島
- ★11月16日(金) 広島城南RC (例会変更) 受付: メルパルク広島
- ★11月19日(月) 東広島21RC (休会) 受付メイクアップなし
- ★11月19日(月) 広島東南RC (例会変更) 受付: ANAクラウンプラザホテル広島
- ★11月19日(月) 広島中央RC (例会変更) 受付: リーガロイヤルホテル広島
- ★11月20日(火) 東広島RC (休会) 受付メイクアップなし
- ★11月20日(火) 広島西南RC (例会変更) 受付: ANAクラウンプラザホテル広島
- ★11月21日(水) 広島東RC (例会変更) 受付: ホテルグランヴィア広島
- ★11月21日(月) 広島陵北RC (例会変更) 受付: リーガロイヤルホテル広島

### 地区大会 報告 (10月21日開催)

#### 菅生 一郎



1日目、2日目は、山田会長と奥本幹事のみが出席され、わたしは、10月21日の最終日のみ参加しました。参加者数は相変わらず多く、びんご運動公園が、ロータリアンであふれかえっていました。まずは、松重会員、安武会員、奥本会員、米山奨学生の余さんとわたしの5人で記念撮影。

午前中の本会議を経て、お昼御飯は、ちらし寿司でしたが、金好会員差し入れの尾道の日本酒を飲みながら一服しました。その後、午後

は、記念講演会は、講師として阿川佐和子さんと呼ばれていました。「明るい介護」という内容の講演で、阿川さんは、数年前、お父様を看取られ、現在は高齢の叔母様とお母様を介護されているとのことでした。お母様はアルツハイマー病が進行されているそうです。それだけ聞くとかなり重い話ですが、阿川さん曰く、「明るいぼけ」だそうでした。楽しく介護していることを伝えていただきました。例えば、ある医師の話では、男性がぼけた場合、最後まで覚えているのは奥様と子供の顔と名前だそうです。ところが、女性がぼけた場合、最初に忘れるのは旦那の顔と名前だとか・・・。まあ、最初から最後までその調子でお話しいただきました。また、旦那が奥様とうまくやっていくのに必要なのは、コミュニケーションだと言われていました。



そして、講演会とその後の式次第が終了し、懇親会となりました。数千人規模の会場ということで苦心されたようで、屋内型のテニスコートにシートを敷いて会食会場を設営しておられました。主催者の会員の方々と多数のコンパニオンのお姉さんを配して、大変賑々しい懇親会となっていました。

特徴的だったのは、テーブル上に日本酒（尾道、三原、竹原、西条の地酒）やビール、オードブルが並んでいたにも関わらず、会場の外周部に、お好み焼き、尾道ラーメン、牡蠣フライ、フカヒレスープなどなどの出来たての料理を提供するブースが多数設けられていたことです。

さらには、日本中の稀少な地酒がきき酒できるコーナーまで用意されていました。そうです、酒祭りでお馴染みのあのシステムです！広島県内の名酒だけでなく、例えば、三重県の本屋正酒造の「而今（じこん）」は、一升瓶で買おうとするとプレミアがついて1万円以下で買うことができないお酒ですが、そうした稀少酒が飲み放題でした。同様に、山形県の高木酒造「十四代」など、入手困難で、居酒屋で頼むとかなり高くつくお酒がずらりと並んでいたのも、奥本会員らとご機嫌で飲んでしまいました。吉原ガバナーが西条ロータリークラブに来訪された際、大変ワインに造詣が深いとお聞きしていましたが、日本酒もお好きなのかもしれません。



終盤に、阿川佐和子さんと記念撮影できることが分かり、一緒に記念撮影に収まっていたいただきました。阿川さんは大人気で気の毒なくらい列が出来ていましたがとてもにこやかに対応しておられました。

以上のようにとても配慮の行き届いた地区大会だったと思います。主催された尾道ロータリークラブを始め、準備された方々は大変であったかと思われそうですが、あらためて感謝の意を示したいと思いました。



## 安武 弘志

10月21日、地区大会に参加しました。

阿川佐和子さんの面白くためになるお話も聴けましたし、懇親会では尾道ラーメンなど数多くのご馳走に美味しいお酒も沢山いただきました。爽やかな秋晴れの下、楽しい一日を皆さんと一緒に過ごせました。尾道ロータリークラブはじめ関係者の皆さま、ありがとうございました。



## 米山奨学生 余 盼 盼

10月21日(日曜日)は、尾道で行われる国際ロータリー第2710地区2018-19年度地区大会に参加致しました。素晴らしい天候に恵まれ、千人以上のロータリアンが集まった盛大な会でした。ロータリーの歴史や伝統、「超我の奉仕」の精神から、国際ロータリーの最新の動向まで、色々な知識や情報を学ばせていただいた。



また、山田会長をはじめとする西条RCの方々とも交流ができ、非常に楽しく有意義な時間を過ごしました。おかげさまで、本当に素敵な思い出になりました。感謝の気持ちでいっぱいです。どうもありがとうございます。

下の写真は、「米山奨学生紹介」というプログラムの時に現役奨学生一同で撮ったものです。

右の写真は、エッセイスト・小説家・タレントの阿川佐和子先生と一緒に撮らせていただいた写真です。阿川佐和子先生は、「明るい介護」というテーマで特別講演をしてくださいました。大変



ユーモラスで心温まるお話で、会場には絶えず笑い声が溢れていました。周知の通り、阿川佐和子のお父さんも有名な小説家で、私の研究している作家遠藤周作の友人でした。ご講演の中でも遠藤周作の名前に触れていただき、大変嬉しかったです。



## 西条ロータリークラブ

創立 1964年5月11日 例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

事務局 東広島商工会議所会館3F 東広島市西条中央7-23-35

TEL(082)420-0320 FAX(082)420-0319

西条RC公式ウェブサイト <http://www.saijo-rc.jp> メール [saijorc@eagle.ocn.ne.jp](mailto:saijorc@eagle.ocn.ne.jp)

会長 山田 謙慈 副会長 廣幡 勝祐 幹事 奥本 哲之 副幹事 菅生 一郎